



令和4年度(2022年度)第6号
豊中市立北緑丘小学校
令和4年(2022年) 10月 3日

つながる 学校

- 自分で考え、判断する力を持つ子ども
- 自分で目標に向かって、努力を続ける子ども
- ちがいを認め合い、相手の立場を尊重し、仲間とつながりあえる子ども

体育発表会ありがとうございました

1日(土)は体育発表会でした。「心をひとつに 光り輝く キタミド体育発表会」をスローガンとし、昨年度に加えて開会式や閉会式もおこなって全校児童が「心をひとつに」なる思いを込めました。

9月の初旬、まだ暑い最中から体育館などで練習が始まりました。毎日熱中症の子供たちがたくさんでないか気にしていましたが、保護者の方からも『練習が楽しい』と言っています!』とっていただいたのがとてもありがたかったです。

1・2年生の『雨のち晴れのちカラフルヒーローズ』、ペンギンのポーズや指をほおにあてて踊る様子がとてもかわいらしかったです。またカラフルな傘を使ってのダンスも大きくて輝いている花をつくることができました。

3・4年生の『響 —H i b i k i—』、まず子どもたちがそれぞれにデザインしたオリジナルTシャツが目を引きました。そして運動場に響く鳴子の音とみんなのかけ声。力強く縄を引っ張っているポーズも印象的でした。

5・6年のフラッグで力強い音や仲間と協力し合って表現した『「フラッグ「る」で GO WITH FRIENDS』、フラッグを振る力強い音と仲間と協力し合って作りあげる様々な表現が多く感動を生みしました。

子どもたちは日々の練習の中で少しずつ高め合うようになってきたように思います。また本番直前の練習でも互いの学年の発表を鑑賞しあい、「心をひとつに」の気持ちを高めることができたのではないのでしょうか。演技を終えた子どもたちが校舎に帰っていくときに、保護者の方々から声をかけてもらっているときに、嬉しそうに、ちょっと恥ずかしそうに、それでいて誇らしげに歩いている姿が印象的でした。

PTAのみなさまには運動場の草抜き、受付等いろいろなところでご尽力を賜りました。そういった意味においても子どもも保護者も教職員もみんな「心ひとつに 光り輝く体育発表会」になったと思っています。また、今年度は工事の関係で保護者のルートも変更させていただきました。ご不便な点もあったことと思います。ご協力ありがとうございました。

わくわくスタートかけっこ教室

9月2日(金)・8日(木)・9日(金)の3日間、「わくわくスタートかけっこ教室」が行われました。これは豊中市が全小学校対象に行った事業で、「走る」運動を通して児童の運動・スポーツに対する興味・関心を高め、体力の向上を図るために実施されました。本校では「ルネサンス豊中」から指導員が来られて1・5年生を対象におこないました。熱中症対策や天候不良のため、ほとんどが体育館での実施となってしまいました。

「かけっこ教室」と聞くとすばやく走る練習をするのかな?と思いますが、腕を大きく振り上げたり、ミニハードルを使って太ももを大きく上げたりしてスキップをすることをしていました。「いつもは使わない筋肉を使う」ことが速く走るためのキーワードなのですね。子どもたちは普段とは違う体育をとても楽しんでいました。



飲み水栓と渡り廊下の工事について

以前お知らせしましたが、夏休みに入ってから学校のあちこちで工事がおこなわれています。運動場には飲み水栓が付きまして、この水道は飲み水栓のためにわざわざ豊中支援学校の近くの水道管から配水をしています。もしかしたら学校で一番新鮮な水?かもしれません。体育発表会は終わってしまいましたが、水筒のお茶がなくなってしまったときはこの水を飲んでほしいと思っています。

なお、東側と体育館前の渡り廊下の工事については、工程の都合により安全点検が終わるのが11月8日ごろまで延期されることになりました。保護者のみなさまには引き続きご不便・ご迷惑をおかけしますが引き続きよろしくお願いいたします。

